

子どもたち、お父さん・お母さんを守るため



2025 KANAGAWA

「政治は
国民のもの」
つくりたいのは
「希望」

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

いち はやく
189

児童相談所
全国共通
3桁
ダイヤル

連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、
児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。
※ 045-661-8723からかけられます。※ 通話料がかかります。



自由民主党神奈川県支部連合会
〒231-0021 横浜市中区日本大通18 KRCビル4F
Tel.045(641)8723 Fax.045(661)2036
www.kanagawa-jimin.jp



かながわ自民政政策集

このパンフレットは、政党の自由な政治活動であって、
選挙期間中でも自由に配布できます。



かながわ自民党

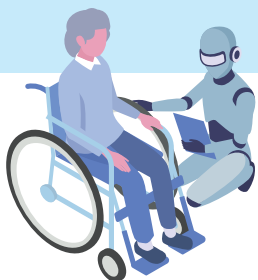
かながわ自民党 の約束 2025

CONTENTS

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ① 持続可能な経済成長 | p4-5 |
| ② 物価上昇に対応した政策の推進 | p6-7 |
| ③ 豊かな教育環境と安心して子供を生まれて育てられる社会へ | p8-9 |
| ④ 人生100歳時代における未病改善・健康寿命の延伸 | p10-11 |
| ⑤ 都市型農業・畜産業・海業・林業などの推進 | p12-13 |
| ⑥ 命を守る防災・減災対策と公共インフラの安全強化 | p14-15 |
| ⑦ スポーツ・音楽・エンタメの力で活気あふれるまちへ | p16-19 |

① 持続可能な経済成長

労働人口が減少する中で、経済成長と所得の向上を実現させるには、規制緩和やテクノロジーの活用による生産性向上に加えて、高齢者、女性、障がい者、ビジネスケアラー（仕事をしながら家族の介護に従事する人）など、多様な背景を持つ人々が意欲や状況に応じて活躍できる環境整備が急務です。誰もが活躍できる社会と経済成長を実現します。



●所得の増加、担い手不足対策

物価上昇を上回る賃上げを進めるため、賃上げ促進税制、生産性向上を図る業務改善に向けた省力化・デジタル化投資の支援を強化します。



●中小企業への支援

サプライチェーン全体で適切な価格転嫁を徹底するため、パートナーシップ構築宣言の推進や中小受託取引適正化法（旧下請法）の厳格運用、業界別ガイドラインの整備を進めます。

また、米国による関税措置など、外的要因による激変する経済状況に対応できる、緊急的な資金繰り対策を進めます。

●GX、DX、経済安保など

将来にわたり世界で稼ぐ産業の 企業誘致・クラスター事業の展開

10年後に260兆円規模になると予測されている宇宙産業をはじめとする先端技術産業は、多くの中小企業にも恩恵があることから、積極的な企業誘致・クラスター事業の展開を進めるとともに、新たな県内経済を牽引するベンチャー企業の創出と成長に向けて、スタートアップ支援を強化します。

② 物価上昇に対応した政策の推進

国と地方の連携を活かし、デフレ時代から長らく変わって来なかった様々な公的補助や制度に関して、時代の変化や物価上昇など、生活の実態に合った制度に改革を図ります。



●暮らしを守る物価高対策

お米をはじめとする食料品の価格高騰が続く中、生産・流通についての実態を検証し、一次産業の安定的な生産・販売を進め、円滑な流通が図れるよう対策を強化します。



●時代に合う公的補助制度の検証・見直し

交通遺児への支給金、子供の学習支援をはじめとする困窮者支援など、長らく基準が変わっていない制度があります。検証を行い、生活の実態に合った制度に改革を図ります。



●誰もが働きやすい社会の実現

障がい者が短時間でも働けるように所定労働時間の改正が令和6年に行われました。自分らしく働ける多様な働き方の環境整備を更に進めます。



③ 豊かな教育環境と安心して子供を生ま育てられる社会へ

闇バイトや自殺等から子供を守り、地域や経済状況による教育格差を是正します。また、子供を望む方への不妊治療支援のあり方を検討し、妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支える体制を強化します。さらに、「非認知能力」を育む教育の推進等、国と地方が連携し、全ての子供が安心して健やかに成長できる社会を目指します。

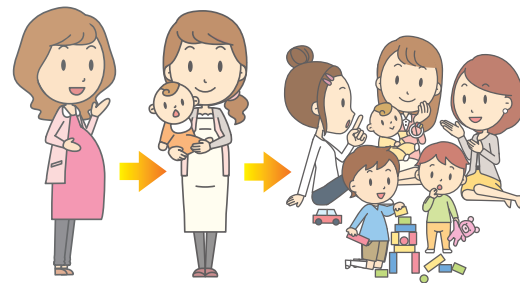
●子供たちの未来を守り・ひろげる

SNSを通じたいわゆる「闇バイト」を利用した犯罪が拡大している中、新たな捜査手法の確立や、闇バイト募集情報への対策、防犯体制・広報啓発の強化を更に推進します。また、小中学校の不登校の子供の居場所を確保するため、校内教育支援センターやフリースクール等の環境整備と保護者が離職・休職に追い込まれないよう保護者の居場所づくりも進めます。



●妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支える

こども家庭庁と自治体の更なる連携を図り、子育て世代が優先的に公営住宅等に入居できる仕組み、教育費の負担軽減等の経済的支援の強化や、育児休暇を取りやすい環境整備など切れ目のない支援を進めます。



●教育環境の整備と特別支援教育の推進

質の高い教育環境を提供するため、教員・保育士等に対する神奈川独自の処遇改善や働き方改革を進めます。また、校舎等の耐震化、空調設備の更新やトイレの洋式化の教育環境整備と公立学校におけるグローバル化支援を進めます。さらに、県立特別支援学校の新設や医療的ケアの充実など、特別支援教育の環境整備を進めます。



④ 人生100歳時代における未病改善・健康寿命の延伸

平均寿命だけでなく健康寿命を延伸するために、神奈川県が先駆けて提唱している「未病」の改善を推進します。食や運動、オーラルフレイル対策などに加えて、社会との繋がりづくりも促進することで、心身ともに健康でいのち輝く社会を実現します。

●安心して医療・介護・福祉を受けられる提供体制の整備

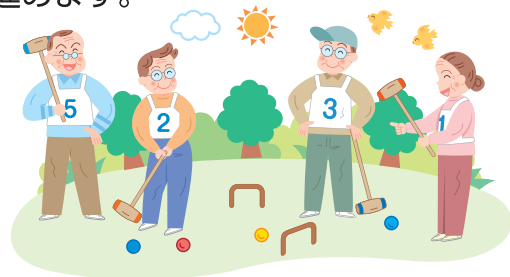
患者を総合的に診る事ができる総合診療医の養成、ICTを活用した遠隔診療の導入、医療介護従事者への賃上げ等の処遇改善を進め、人材確保を図り、誰もが住み慣れた地域で安心して医療・介護・福祉を受けられる体制づくりを進めます。



●未病改善の取組の推進

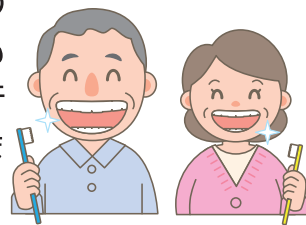
高齢になっても健康な状態で生活できるよう、全ての世代が未病を自分のこととして考え、「食・運動・社会参加」の3つを柱とする未病改善の取組が必要です。

健康的な食生活へ改善やオーラルフレイル対策、日常生活にスポーツや運動を取り入れる取組、ボランティアや趣味の活動等で他者と交流し、社会とのつながりを持つ取組を進めます。



●全身疾患に大きく影響する口腔ケアの促進

口腔機能の低下は全身疾患に大きく影響します。オーラルフレイル対策を更に進め、ごえん性肺炎の予防、子供たちに対するフッ化物洗口を進めます。また、災害時には避難場所や地域の防災拠点などでも適切な口腔ケアを行える体制を整備します。



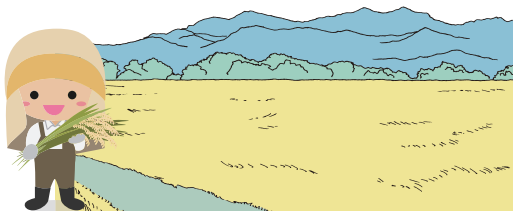
⑤ 都市型農業・畜産業・海業・林業などの推進

消費地に近い神奈川県では、都市農業、畜産業、海業、林業などの一次産業が魅力です。食料安全保障強化を踏まえ、食料安定供給と持続可能な産業発展のため、観光・飲食業との連携（六次産業化）に加え、多様な担い手支援、後継者対策、価格形成への理解促進、有害鳥獣対策、スマート技術導入、経営多角化支援などを進めます。



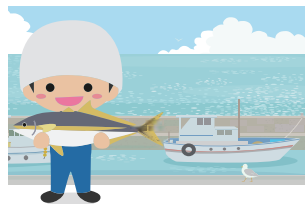
●持続可能な農林水産業の推進

物価高騰の影響を受けている農林水産業の経営安定化と食料の安定供給を図るため、所得向上や生産基盤強化に向けた総合的対策を進めます。都市における農業や畜産業に対し、六次産業化を踏まえた中長期的な経営支援を更に充実させます。



●地域のにぎわいや所得と雇用を生み出す 神奈川県発祥の「海業」の推進

豊かな自然や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を活かして、水産物の消費増進や交流促進を図り、地域の水産業を活性化する海業を推進します。



●かながわ木づかい運動の推進

神奈川県は、丹沢大山や箱根といった山々から、里山や市街地近郊の樹林地まで約9万4000ヘクタール、県土の39%を占める森林があります。森林荒廃を避け、森林の持続的な保全を図るため、県産木材の利用を進める「かながわ木づかい運動」を推進します。



⑥ 命を守る防災・減災対策と公共インフラの安全強化

インフラ老朽化や災害の深刻化に加え、自治体間の連携不足やデジタル化の遅れが防災・減災の障壁となっています。最新技術も活用し道路やライフライン、郵便網といった社会基盤の持続可能性を高めるとともに、「社会関係資本（人との繋がり）」に投資を行い、災害時にも人や家族であるペットを含む誰もが迅速・安全に避難できる強靱な地域づくりを進めます。



●災害対応力の強化

災害時に国・県・市町村が連携して、迅速・機動的な初動対応や被災者支援が図られるよう専門的人材の確保やデジタル技術も活用した体制の整備を進めます。また、災害関連死を防ぐため、特に配慮が必要な方やペットのいる家族も安心して過ごせる避難所、トイレ・食事・寝具など生活環境の整備を進めます。さらに、旧耐震基準の住宅・建物の耐震化を強化する取組を進めます。



●巧妙・凶悪化する犯罪対策の強化

防犯カメラの設置を通じて地域の防犯機能を強化し、県民に不安を与える犯罪、特殊詐欺等への対策を進めるとともに、性犯罪・性暴力の根絶に向けた生命の安全教育、再犯者率低減への取組、犯罪被害者等への支援も進めます。

●安心して暮らせる事故がない地域づくり

安全な交通環境を確保するため、信号機や標識の老朽化対策、消えかかった道路標示への迅速な対応を進めます。また、誰もが安心できる踏切への改良に取り組みます。

●地域をつなぐ交通ネットワークの整備とAI・DXを活用した新たな交通サービス

利便性の高い鉄道網を整備するとともに、地域の大切な足であるバス・タクシー等公共交通機関の課題解決に向けた取組を進めます。AI・DXを活用した新たな地域交通サービスの構築を目指した取組を進めます。

●災害に強い県土をつくる

大規模な自然災害による風水害等への対策として、急傾斜地崩壊対策や河川・河床等の整備を図る県土強靱化の取組を強化します。



スポーツや音楽、エンターテインメントが持つ、人々を繋ぎ、交流を生む力を活かして、世代や背景を超えた地域の一体感を醸成し、誰もが健康で自分らしく輝けるまちづくりを目指します。また、スポーツ・エンタメ産業の促進も図ります。



ENTERTAINMENT

●スポーツツーリズムの推進

サイクルツーリズムをはじめ、経済や地域活性化に効果的な取組を進めます。また、利用者の増加や合宿利用促進のため、各自治体の取組や各スポーツ施設等の情報を集約したマッチング等の仕組みを構築します。



●多様化するニュースポーツや アーバンスポーツの推進

eスポーツは全世界的に盛り上がりを見せ、新たな職業となることや、認知症予防や世代間交流など幅広い魅力がある事から更に取り組を進めます。オリンピック等でも活躍が目立つスケボーやBMXについても新たな競技場作りや更なる機運醸成を図ります。



●地域の魅力を国内外に発信する 観光戦略の推進

観光データにもとづいた観光戦略の取組を推進し、観光資源の新たな発掘、磨き上げ、その魅力を国内外に発信することで、地域経済の活性化を強化します。



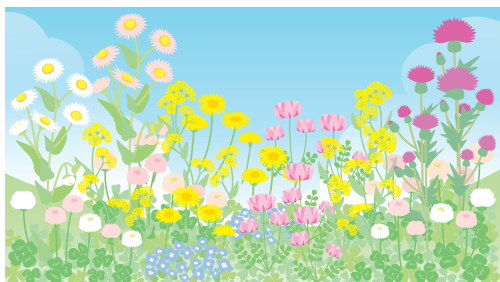
●インバウンド需要と オーバーツーリズム対策の強化

急激に外国人旅行者が増える中、外国人にも観光や魅力を発見しやすい取組や、一定の観光地に旅行者が集中する事が無いよう対策を強化します。



●経済活性化とSDGsに資する 2027年国際園芸博覧会に向けた取組

2027年3月19日(金)から9月26日(日)まで旧上瀬谷通信施設(神奈川県横浜市)で開催される国際園芸博覧会について、国・県・市の連携と企業・県民の関心を高めることで、「自然と共生した持続可能な社会」を実現します。また、世界中から多くの来場者呼びこみ、地域活性化と多大な経済効果を生み出す成功に向けた取組を進めます。



●デフリンピックの成功とレガシーの構築

聴覚障がい者のための世界規模の総合スポーツ競技大会「デフリンピック」が日本で初めて11月に東京で開催されます。デフリンピックの成功と、聴覚障がい者への理解促進を更に図り、大会終了後のレガシーを構築します。

A promotional poster for the Tokyo 2025 Deaflympics. At the top left is the Kanagawa Prefecture logo and the text '神奈川県'. The main headline in large red characters reads '東京2025デフリンピック 神奈川から応援しよう!' (Tokyo 2025 Deaflympics, let's support from Kanagawa!). Below this is a cartoon mascot character. The central graphic is a stylized hand logo with fingers in red, yellow, green, and blue, with the text 'TOKYO 2025 25TH SUMMER DEAFLYMPICS' underneath. Further down, it says '第25回 夏季デフリンピック競技大会 東京2025' (25th Summer Deaflympics Competition Tokyo 2025) and '2025年11月15日(土)～26日(水) 12日間' (November 15th (Sat) to 26th (Wed) 12 days). At the bottom, there is a QR code and a small text box: '神奈川県では、共生社会の実現をスポーツから発信するため、東京2025デフリンピックを応援しています。' (Kanagawa Prefecture is supporting the Tokyo 2025 Deaflympics to disseminate the realization of a symbiotic society from sports.)

引用：神奈川県庁 HP 「神奈川県のデフリンピック機運醸成について」リーフレット